

リビング・アース戦略ファンド (年4回決算コース)

運用報告書（全体版）（第12作成期）

第23期（決算日 2022年3月15日）

第24期（決算日 2022年6月15日）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2016年6月22日から2026年6月15日まで	
運用方針	安定した配当収入の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	円建ての外国投資証券である「セキュリスⅡ ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド（クラスB JPY）」および国内の証券投資信託である「マネーアカウントマザーファンド」を主要投資対象とします。	
	セキュリスⅡ ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブン・ キャットボンド (クラスB JPY)	主としてCATボンドに投資を行い、安定的なインカム収益の獲得と信託財産の成長を目指して運用を行います。
	マネーアカウント マザーファンド	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎決算時（3月、6月、9月、12月の各15日、休業日の場合は翌営業日）に分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「リビング・アース戦略ファンド（年4回決算コース）」は、2022年6月15日に第24期決算を行いましたので、第23期から第24期の運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<https://www.tdasset.co.jp/>

最近 5 作成期の運用実績、基準価額の推移等

最近 5 作成期の運用実績

作成期	決 算 期	基 準 価 額			債 券 組入比率	債 券 先物比率	セキユリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セ プ ン - キャットボンド (クラスB JPY) 組 入 比 率	純 資 産 額 総
		(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率				
第 8 作成期	15期 (2020年 3 月16日)	円 9,582	円 0	% 2.3	% —	% —	% 93.7	百万円 809
	16期 (2020年 6 月15日)	9,505	0	△0.8	—	—	94.0	802
第 9 作成期	17期 (2020年 9 月15日)	9,852	0	3.7	—	—	93.2	267
	18期 (2020年12月15日)	9,603	0	△2.5	—	—	95.8	223
第10作成期	19期 (2021年 3 月15日)	9,558	0	△0.5	—	—	95.6	203
	20期 (2021年 6 月15日)	9,636	0	0.8	—	—	95.9	182
第11作成期	21期 (2021年 9 月15日)	9,721	0	0.9	—	—	96.2	183
	22期 (2021年12月15日)	9,795	0	0.8	—	—	95.0	164
第12作成期	23期 (2022年 3 月15日)	9,904	0	1.1	—	—	95.4	152
	24期 (2022年 6 月15日)	9,863	0	△0.4	—	—	94.4	151

(注) 基準価額および分配金は 1 万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

当作成期中の基準価額等の推移

年 月 日		基 準 価 額		債 券 組入比率	債 券 先物比率	セキユリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セ プ ン - キャットボンド (クラスB JPY) 組 入 比 率
			騰 落 率			
第 23 期	期首 (第22期末) 2021年12月15日	円 9,795	% —	% —	% —	% 95.0
	12月末	9,796	0.0	—	—	95.1
	2022年 1 月末	9,812	0.2	—	—	95.2
	2 月末	9,835	0.4	—	—	95.3
	期 末 2022年 3 月15日	9,904	1.1	—	—	95.4
第 24 期	期首 (第23期末) 2022年 3 月15日	9,904	—	—	—	95.4
	3 月末	9,931	0.3	—	—	95.5
	4 月末	9,919	0.2	—	—	95.6
	5 月末	9,871	△0.3	—	—	94.4
	期 末 2022年 6 月15日	9,863	△0.4	—	—	94.4

(注) 基準価額は 1 万口当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

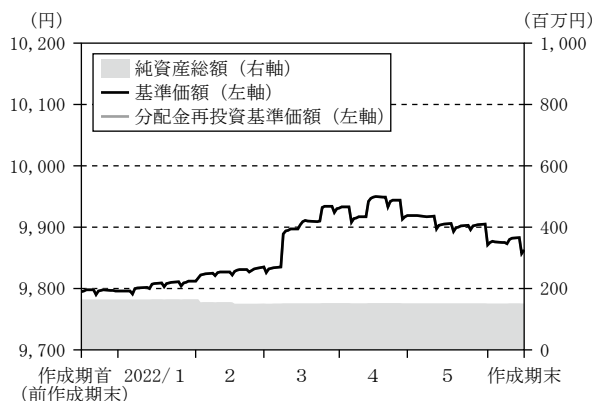
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

当作成期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第23期首：9,795円

第24期末：9,863円（既払分配金 0 円）

騰落率：0.7%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2021年12月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

（注）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

主に高位に組入れている外国籍ファンド「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド（クラスB JPY）」が上昇したことから、基準価額（分配金再投資ベース）についても上昇しました。

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド（クラスB JPY）	1.4%
マネーアカウンタマザーファンド	△0.0

■ 投資環境

【災害動向・キャットボンド市況】

当作成期には、米国で大規模な自然災害は発生しませんでした。他地域では、2022年2月に「ダドリー」、「ユニス」、「フランクリン」など複数の暴風雨が欧州北西部を襲い、英国、オランダ、ドイツに被害をもたらしたほか、3月初めにはオーストラリアで大規模洪水、同月16日には福島県沖で地震が発生しましたが、これらの自然災害は単独でCATボンド市場や個別銘柄に大きな影響を与えるものではありませんでした。

当作成期中、新発債市場は非常に活発で、保険元受会社や事業会社を始めとする、既存また新規スポンサーにより、米国や欧州の暴風、洪水や地震などの自然災害リスクを対象とする多くの新発債が発行されました。発行スプレッド（リスクに応じて上乗せされる金利）は拡大基調が続いており、発行条件は投資家にとってより魅力的なものとなっています。一方、セカンダリー市場は、過小評価されていた一部の累積損失型トリガー銘柄の価格が回復するケースはありましたが、新発債の発行スプレッド拡大、また投資家の新発債選好から既発債取引は低調となり、既発債価格は下落基調が続きました。

【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、作成期首の△0.12%から作成期末は△0.10%となりました。作成期中においては、国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、日銀の買入オペや金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）」の組入比率を高位に保ちました。また、「マネーアカウントマザーファンド」にも投資を行いました。

【セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）】

主に米国の災害を対象として、新発債、既発債ともに優位なスプレッド水準のCATボンドへの投資を行いました。

【マネーアカウントマザーファンド】

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、作成期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コールローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 分配金

1万口当たりの分配金（税込み）は基準価額水準、市況動向等を勘案し、第23期、第24期ともに見送らせていただきました。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■ 今後の運用方針

【当ファンド】

「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）」の組入比率を高位に保ち、もう一方の投資対象である「マネーアカウントマザーファンド」への投資も継続する方針です。

【セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）】

リスク・リターンを考慮し、且つポートフォリオの分散効果を図るためにC A Tボンドの銘柄を厳選して投資を行います。

【マネーアカウントマザーファンド】

日本経済は、国内外における新型コロナウイルスの流行の影響により、持ち直しの動きに弱さがみられます。インフレ率については、エネルギー価格の上昇等を反映してプラス圏で推移していくと予想されます。こうしたなか、日銀の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が金利抑制要因として作用することから、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1 万口当たりの費用明細 (2021年12月16日から2022年 6 月15日まで)

費用の明細

項目	第23期～第24期		項目の概要
	2021/12/16～2022/ 6 /15		
	金額	比率	
平均基準価額	9,860円		作成期間の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	67円 （ 32） （ 32） （ 2）	0.675％ （0.329） （0.329） （0.016）	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内での ファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用 （監査費用）	1 （ 1）	0.008 （0.008）	(b) その他費用＝作成期間のその他費用／作成期間の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	68	0.683	

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。

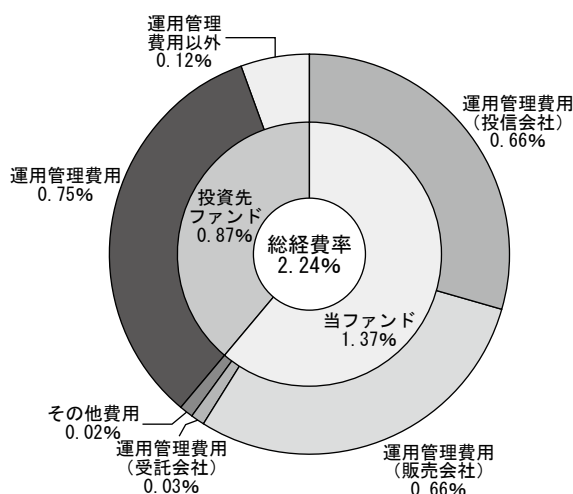
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は、2.24%です。



総経費率 (①+②+③)	2.24%
①当ファンドの費用の比率	1.37%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.12%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）です。

(注) ①の費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況（2021年12月16日から2022年6月15日まで）

(1) 投資信託証券

		第 23 期 ～ 第 24 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国 (邦貨建)	セキュリス II ファンド-SPC セグリ ゲイテッド・ポートフォリオ・セブン -キャットボンド（クラスB JPY）	口 —	千円 —	口 1,576	千円 13,700

（注）金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

当作成期における設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等（2021年12月16日から2022年6月15日まで）

当作成期における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細（2022年6月15日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	前作成期末 (第22期末)	当 作 成 期 末 (第 24 期 末)		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・セブンキャットボンド (クラスB JPY)	口 18,090	口 16,513	千円 142,932	% 94.4

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	前 作 成 期 末 (第 22 期 末)	当 作 成 期 末 (第 24 期 末)	
	口 数	口 数	評 価 額
マネーアカウントマザーファンド	千口 99	千口 99	千円 99

(注) マネーアカウントマザーファンド全体の受益権口数は577,050千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成（2022年6月15日現在）

項 目	当 作 成 期 末 (第 24 期 末)	
	評 価 額	比 率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・セブンキャットボンド (クラスB JPY)	千円 142,932	% 94.1
マネーアカウントマザーファンド	99	0.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,869	5.8
投 資 信 託 財 産 総 額	151,900	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年3月15日現在 2022年6月15日現在

項 目	第 23 期 末	第 24 期 末
(A) 資 産	152,545,579円	151,900,113円
コール・ローン等	7,431,280	8,868,285
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブン・キャットbond (クラスB JPY) (評価額)	145,014,707	142,932,246
マネーアカウンタ マザーファンド(評価額)	99,592	99,582
(B) 負 債	537,257	524,704
未払信託報酬	531,232	518,810
未払利息	8	15
その他未払費用	6,017	5,879
(C) 純資産総額(A-B)	152,008,322	151,375,409
元 本	153,482,147	153,482,147
次期繰越損益金	△ 1,473,825	△ 2,106,738
(D) 受 益 権 総 口 数	153,482,147口	153,482,147口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,904円	9,863円

(注) 当ファンドの第23期首元本額は168,068,785円、第23～24期中追加設定元本額は0円、第23～24期中一部解約元本額は14,586,638円です。

(注) 元本の欠損
第24期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は2,106,738円です。

(注) 第24期末の1口当たり純資産額は0.9863円です。

損益の状況

第23期 自2021年12月16日 至2022年3月15日
第24期 自2022年3月16日 至2022年6月15日

項 目	第 23 期	第 24 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 1,089円	1,974,247円
受 取 配 当 金	—	1,974,972
受 取 利 息	43	17
支 払 利 息	△ 1,132	△ 742
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,210,411	△ 2,082,471
売 買 益	2,244,972	—
売 買 損	△ 34,561	△ 2,082,471
(C) 信 託 報 酬 等	△ 537,249	△ 524,689
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,672,073	△ 632,913
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 961,207	710,866
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 2,184,691	△ 2,184,691
(配 当 等 相 当 額)	(4,351,340)	(4,351,340)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 6,536,031)	(△ 6,536,031)
(G) 合 計 (D+E+F)	△ 1,473,825	△ 2,106,738
(H) 収 益 分 配 金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 1,473,825	△ 2,106,738
追加信託差損益金	△ 2,184,691	△ 2,184,691
(配 当 等 相 当 額)	(4,351,340)	(4,351,340)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 6,536,031)	(△ 6,536,031)
分 配 準 備 積 立 金	19,657,357	21,106,915
繰 越 損 益 金	△18,946,491	△21,028,962

(注) 損益の状況の中で

(B)有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

[第23期]

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(4,351,340円)および分配準備積立金(19,657,357円)より、分配対象収益は24,008,697円(1万口当たり1,564円)となりましたが、当計算期間の分配は見送らせていただきました。

[第24期]

計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,449,558円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(4,351,340円)および分配準備積立金(19,657,357円)より、分配対象収益は25,458,255円(1万口当たり1,658円)となりましたが、当計算期間の分配は見送らせていただきました。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳

(単位：円・％、1万口当たり・税引前)

項目	第23期	第24期
	2021年12月16日 ～2022年3月15日	2022年3月16日 ～2022年6月15日
当期分配金	0	0
(対基準価額比率)	—	—
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	1,564	1,658

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

補足情報

マネーアカウントマザーファンドにおける主要な売買銘柄

当作成期における売買はありません。

マネーアカウントマザーファンドの組入資産の明細

当作成期末における組入れはありません。

組入投資信託証券の内容

セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブンキャットボンド（クラスB JPY）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

分 類	ケイマン籍／外国投資証券／円建
基本運用方針 主な投資対象	主としてC A Tボンドに投資を行い、安定的なインカム収益の獲得と信託財産の成長を目指して運用を行います。
投資態度	①主としてC A Tボンドを投資対象とし、安定した投資成果の享受を目指します。 ②組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。 ③資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。
主な投資制限	①店頭オプション、上場オプション、E T Fに原則として直接投資を行いません。 ②有価証券の空売りは行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れは行いません。
分配方針	原則として、2月、5月、8月および11月の最終ディーリング日に分配を行います。 （休業日の場合は翌ファンド営業日） 「ディーリング日」とは、外国投資証券のディーリング日を指し、起点日（2016年7月11日）を基準とした隔週の月曜日のことをいいます。
投資顧問会社	セキュリス・インベストメント・パートナーズ・エルエルピー

※ 「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブンキャットボンド（クラスB JPY）」は「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブンキャットボンド」を構成するクラスの一つです。

※ 次ページ以降の記載は、シトコ・ファンド・アドミニストレーション（ケイマン・アイランズ）リミテッドより入手した「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブンキャットボンド」の監査済報告書および保有明細をもとに作成したものです。当社は、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。

セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド

(1) 損益計算書

計算期間：2021年1月1日～2021年12月31日

単位：米ドル

投資収益	
受取利息	4,694,368
投資収益合計	4,694,368
費用	
運用報酬	362,233
管理費用	67,210
弁護士費用	37,857
保管費用	10,150
役員報酬	8,605
監査費用および税理士費用	7,438
配当・利子費用	1,379
保険数理モデル使用料	5,565
その他費用	10,818
費用合計	511,255
投資純収益	4,183,113
有価証券投資、デリバティブおよび外貨取引に係る実現損益	(2,849,922)
有価証券投資、デリバティブおよび外貨取引に係る未実現損益の変動	(3,567,487)
有価証券投資、デリバティブおよび外貨取引に係る実現損益および未実現損益の変動	(6,417,409)
運用による純資産の増減額	(2,234,296)

(注) 日付は現地基準です。

(注) () 書きは負数です。

(2) 組入資産の明細

作成基準日：2021年12月31日

債券現物

銘柄名	通貨	数量	評価額
バミューダ諸島			米ドル
CITREL 2017 FLOAT 2023-03-20	USD	1,256,000	5,997
BONZRE 2020 144A FLOAT 2024-12-23	USD	500,000	507,688
EVERGL A-1 144A FLOAT 2024-05-14	USD	310,000	316,735
FLOREL A 144A FLOAT 2024-03-01	USD	820,000	822,706
FLOREL B FLOAT 2025-03-07	USD	1,500,000	1,508,363
FRNTRE B FLOAT 2022-07-06	USD	2,000,000	18
HYPATI A FLOAT 2023-06-07	USD	280,000	294,203
HYPATI B FLOAT 2023-06-07	USD	280,000	296,961
KILREL * FLOAT 2022-04-21	USD	500,000	502,200
KILREL ** FLOAT 2022-04-21	USD	700,000	702,695
KILREL A2 FLOAT 2023-05-05	USD	2,000,000	1,975,000
KILREL B-2 144A FLOAT 2026-04-20 '24	USD	380,000	385,520
KILREL C-2 144A FLOAT 2026-04-20 '24	USD	700,000	717,133
KILREL FLOAT 2022-04-21	USD	1,500,000	1,494,675
KNDLRE A 144A FLOAT 2024-05-02	USD	500,000	493,525
KNDLRE B 144A FLOAT 2024-05-02	USD	500,000	499,463
MERNAR A-1 144A FLOAT 2028-07-10	USD	500,000	514,313
MYSTRE A 144A FLOAT 2024-01-08	USD	350,000	359,153
NTHSHR A FLOAT 2023-07-07	USD	820,000	849,910
SANDRE A 144A FLOAT 2023-06-07	USD	250,000	257,113
SANDRE B FLOAT 2023-04-07	USD	2,000,000	20,000
SANDRE FLOAT 2022-04-07	USD	2,500,000	2,050,000
SDRELT B 144A FLOAT 2031-11-19	USD	500,000	501,163
SIERLT A 144A FLOAT 2024-01-31	USD	250,000	250,300
SIERLT B FLOAT 2023-12-28	USD	750,000	756,825
SUTTRE F 144A FLOAT 2023-05-23	USD	650,000	672,701
TAILWD 144* FLOAT 2023-07-08	USD	500,000	500,288
TAILWD 144A FLOAT 2023-07-08	USD	1,300,000	1,300,423
TAILWD 144a FLOAT 2023-07-08	USD	500,000	500,088
TAILWD B 144A FLOAT 2025-01-08	USD	500,000	500,000
TAILWD C 144A FLOAT 2025-01-08	USD	250,000	250,000
TTNREL A FLOAT 2024-12-27	USD	250,000	250,046
TTNREL A-1 144A FLOAT 2024-06-21	USD	500,000	506,913
TWSFRL A 144A FLOAT 2023-02-07	USD	800,000	818,080
URSARE D 144A FLOAT 2023-12-07	USD	250,000	256,469
URSARE F 144A FLOAT 2024-12-06	USD	950,000	956,056
VISTR L A 144A FLOAT 2024-05-21	USD	449,000	453,737
小計			23,046,452

銘柄名	通貨	数量	評価額
ケイマン諸島			米ドル
CAELUS 144a 144A FLOAT 2024-06-05	USD	2, 500, 000	125, 000
CAELUS B 144A FLOAT 2024-06-05	USD	250, 000	100, 000
CAELUS B-1 144A FLOAT 2024-06-07	USD	250, 000	260, 438
CAELUS C 144A FLOAT 2025-06-09	USD	2, 500, 000	25, 000
CAELUS D 144A FLOAT 2025-06-09	USD	3, 000, 000	30, 000
RESID 2 144A FLOAT 2023-12-06	USD	500, 000	494, 125
RESID 2 144A FLOAT 2025-12-06	USD	430, 000	425, 732
RESID 3 144A FLOAT 2024-12-06	USD	250, 000	251, 406
RESID 4 144A 1. 0000% 2024-12-06	USD	250, 000	255, 569
小計			1, 967, 270
アイルランド			
ATLAS 2020 FLOAT 2024-06-10	USD	950, 000	1, 007, 428
HEXREI A FLOAT 2022-01-19	EUR	250, 000	284, 751
HEXREI B FLOAT 2022-01-19	EUR	250, 000	284, 695
LIONRE 21-A 144A FLOAT 2025-07-16	EUR	590, 000	674, 966
小計			2, 251, 840
シンガポール			
ALAMRE A FLOAT 2023-06-08	USD	500, 000	522, 663
FCRIII A 144A FLOAT 2025-04-07	USD	870, 767	886, 789
小計			1, 409, 452
英国			
ATLAS FLOAT 2025-06-09	USD	1, 550, 000	1, 555, 038
小計			1, 555, 038
米国			
IBRD 144A SER C FLOAT 2024-07-13	USD	450, 000	463, 511
小計			463, 511
合計			30, 693, 562

(注) 日付は現地基準です。

マネーアカウントマザーファンド

運用報告書（全体版） 第25期（決算日 2022年6月10日）
（計算期間 2021年12月11日から2022年6月10日まで）

「マネーアカウントマザーファンド」は、2022年6月10日に第25期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純資産総額
		期 騰 落 中 率			
	円	%	%	%	百万円
21期（2020年6月10日）	10,007	△0.0	—	—	517
22期（2020年12月10日）	10,004	△0.0	—	—	716
23期（2021年6月10日）	10,001	△0.0	—	—	390
24期（2021年12月10日）	9,998	△0.0	—	—	658
25期（2022年6月10日）	9,995	△0.0	—	—	666

（注）基準価額は1万口当たり。

（注）先物比率＝買建比率－売建比率

（注）当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

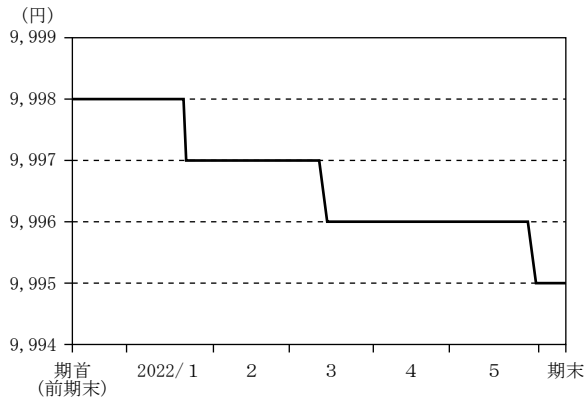
当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	債券組入比率	債券先物比率
期首（前期末） 2021年12月10日	円 9,998	% —	% —
12月末	9,998	0.0	—
2022年 1 月末	9,997	△0.0	—
2 月末	9,997	△0.0	—
3 月末	9,996	△0.0	—
4 月末	9,996	△0.0	—
5 月末	9,995	△0.0	—
期 末 2022年 6 月10日	9,995	△0.0	—

(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。
(注) 先物比率＝買建比率－売建比率
(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額の推移



■ 基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の9,998円から期末は9,995円となりました。運用対象であるコールローン等の利回りがマイナスで推移したことにより下落しました。

■ 投資環境

【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の△0.12%から期末は△0.10%となりました。期中においては、国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、日銀の買入オペや金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コールローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 今後の運用方針

日本経済は、国内外における新型コロナウイルスの流行の影響により、持ち直しの動きに弱さがみられます。インフレ率については、エネルギー価格の上昇等を反映してプラス圏で推移していくと予想されます。こうしたなか、日銀の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が金利抑制要因として作用することから、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1 万口当たりの費用明細 (2021年12月11日から2022年 6 月10日まで)

当期において発生した費用はありません。

売買および取引の状況 (2021年12月11日から2022年 6 月10日まで)

当期における売買はありません。

利害関係人との取引状況等 (2021年12月11日から2022年 6 月10日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2022年 6 月10日現在)

当期末における組入れはありません。

投資信託財産の構成 (2022年 6 月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	666, 774	100. 0
投 資 信 託 財 産 総 額	666, 774	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年6月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	666,774,495円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	666,774,495
(B) 負 債	1,187
未 払 利 息	1,187
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	666,773,308
元 本	667,095,794
次 期 繰 越 損 益 金	△ 322,486
(D) 受 益 権 総 口 数	667,095,794口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C／D)	9,995円

- (注) 期首元本額 658,155,374円
 期中追加設定元本額 1,231,438,386円
 期中一部解約元本額 1,222,497,966円

(注) 元本の欠損
 当期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は322,486円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.9995円です。

- (注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳
 リビング・アース戦略ファンド (年2回決算コース) 99,632円
 リビング・アース戦略ファンド (年4回決算コース) 99,632円
 デジタルヘルス株式ファンド 14,906,068円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (インド・ダブルブル8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (インド・ダブルベア8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (中国・ダブルブル8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (中国・ダブルベア8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (ナスダック100・ダブルブル8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (ナスダック100・ダブルベア8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (金・ダブルブル8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (金・ダブルベア8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (マネープールファンド8) 651,830,422円

損益の状況

当期 自2021年12月11日 至2022年6月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△119,185円
受 取 利 息	4,497
支 払 利 息	△123,682
(B) 当 期 損 益 金 (A)	△119,185
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	△122,186
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	△438,386
(E) 解 約 差 損 益 金	357,271
(F) 合 計 (B＋C＋D＋E)	△322,486
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	△322,486

(注) 損益の状況の中で

(D) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(E) 解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。